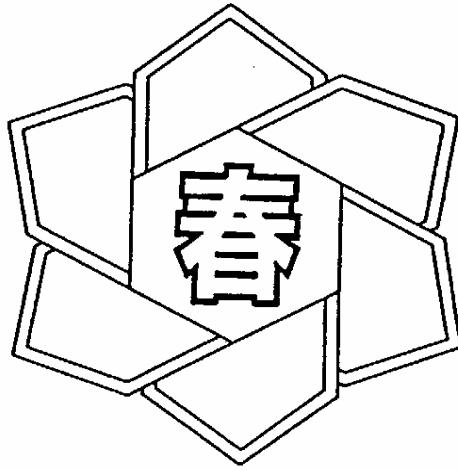


令和6年度

学校評価報告書



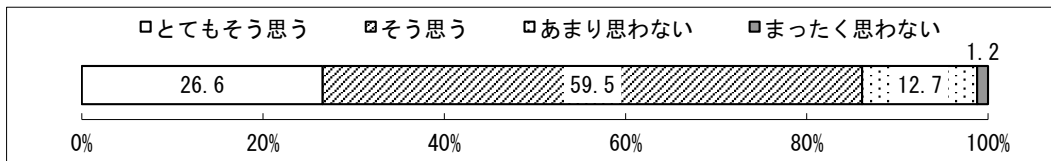
綾瀬市立春日台中学校

1. 学校は、「すすんで学ぶ人」を育てるために、工夫や改善に取り組んでいる。

学校の取組

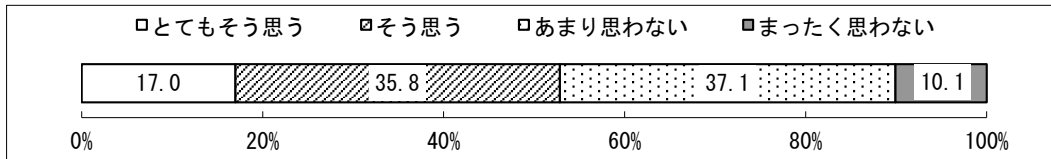
教育指導の重点の1つとして「主体的に学習に取り組む確かな学力を身につけた生徒の育成」を掲げ、全職員で学校教育目標である『『すすんで学ぶ人』～生徒が前向きに学習に取り組む授業づくり～』をテーマとした校内研究を推進し、授業改善に努めています。また、タブレットの活用や学習会の工夫によって、生徒が自主的に学習し、学校だけでなく家庭でも意欲的に学習に取り組むことができるように努めています。

生徒 「あなたは、授業に前向きに取り組んでいますか。」 回答数 252



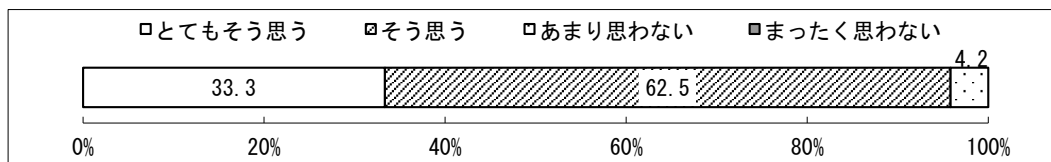
保護者 「お子さんは、学校の学習にすすんで取り組んでいると思いますか。」

回答数 159



教職員 「あなたは、生徒に学習意欲を持たせ、生徒自らが学習に取り組むように努めていますか。」

回答数 24



今後に向けて

生徒の肯定的な意見が昨年度より4ポイント上がりましたが、保護者は16ポイント下がりました。自分ほもっと頑張りたいと思っている生徒が多いと読み取れるので、すすんで学ぶ生徒の育成ができるようにICTの活用を含めた授業の効果的なしなかけを工夫することに努めます。また、保護者にも伝わるような工夫を教職員で検討し、家庭学習を充実させるように努めます。

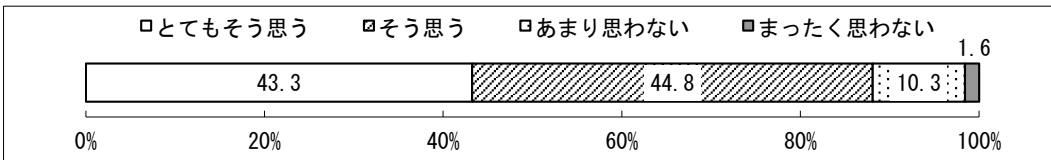
2. 生徒は、学校行事や生徒会活動・部活動に積極的に参加している。

学校の取組

生徒、教職員ともに一体感を持って活動することができました。体育祭、合唱祭ではコロナ禍を経て工夫してきた新しい型を継続して行い、体育祭では保護者の方や地域の方が参加した競技もあり、大変盛り上がりしました。合唱祭では有志の合唱団を結成し、校長の指揮のもと、合唱することができました。部活動では綾瀬市ガイドラインを遵守して活動しました。部員数が少ない部もありますが、どの部活動も、生徒自身が考えて実践できるような機会をつくり、生徒の活動の幅が広がるように努めています。主な結果は総体では剣道部の市大会優勝や個人戦での県大会出場、陸上競技部は駅伝で市大会準優勝。秋季大会ではサッカー部の市大会優勝、バスケットボール部(女子)の市大会準優勝、ソフトテニス部の個人戦県大会出場が挙げられます。また、2月には生徒会や学級委員が中心となって、いじめ防止の取組であるピンクシャッターを実施します。

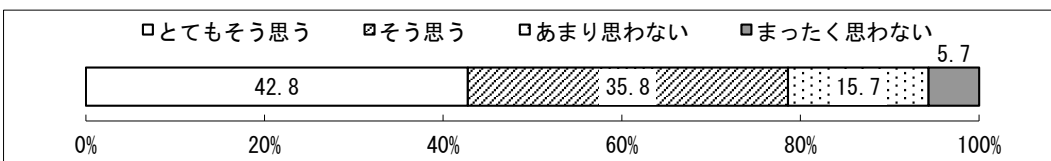
生徒 「あなたは、学校行事や生徒会活動・部活動などに積極的に参加しています」

回答数 252



保護者 「お子さんは、学校行事や生徒会活動・部活動などに意欲的に参加していると思いますか。」

回答数 159



今後に向けて

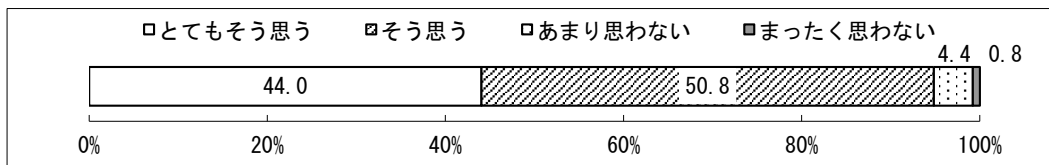
多くの生徒が積極的に学校行事や生徒会活動、部活動などに参加しています。学校行事や生徒会活動では、意欲を持って参加する生徒が多く、部活動の加入率も高い割合が続いています。また、学校行事を通して、学校の一体感が高まってきています。教職員と生徒の間、また生徒同士の人権感覚が高まり、互いを思いやる心が育ってきています。そして、今後も教職員はさらに人権感覚を磨き、危機管理意識を高く持ち、生徒が安心・安全かつ積極的に参加できるように努めていきます。

3. 学校は、「心豊かであたたかい人」を育てる指導を積極的に行っている。

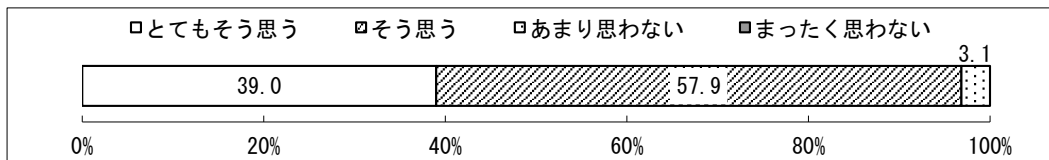
学校の取組

本校では、所属学年以外の先生方も授業を教えているため、学年の枠を超えた交流が自然に行われています。そのため、生徒との距離感を縮めやすく、いつでも、どこでも、誰とでも話せるという、本校の規模ならではのコミュニケーションを取ることができています。

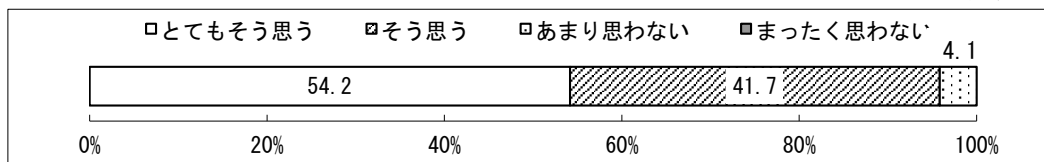
生徒 「あなたは、友人に対して思いやりの気持ちを持って接するように意識していますか」 回答数 252



保護者 「お子さんは、友人に対して思いやりの気持ちを持って接するように意識していると思いますか。」 回答数 158



教職員 「あなたは、声かけやあいさつ等を通して、生徒との良好な関係を作る努力をしていますか。」 回答数 24



今後に向けて

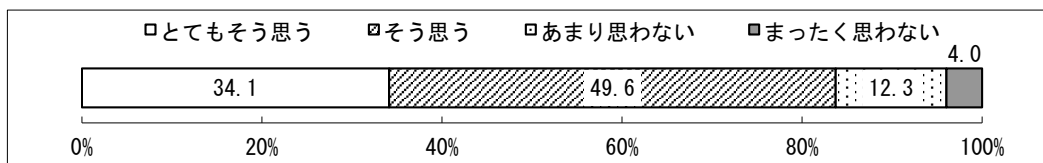
生徒約95%、保護者約97%、教職員約96%が「とてもそう思う」「そう思う」と回答しています。昨年度に引き続き高い数値を示していることに加え、「とてもそう思う」の数値がすべての対象者で上昇していることから、それぞれが日頃から意識してコミュニケーションを取ろうとする気持ちの表れだと思われます。今後もよりよい人間関係作りのため道徳教育や人権教育等の研鑽を積み、「心豊かであたたかい人」の育成に努めます。

4. 生徒は、友人や先生との学校生活に満足している。

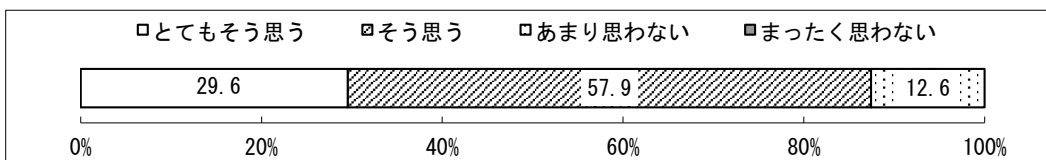
学校の取組

本校では、生徒一人ひとりが活躍できるように学級での役割、委員会・係活動への取組を大切にしています。また、学級活動や体育祭や合唱祭などの学校行事、部活動等で生徒が主体的に取り組める機会を増やしています。その中で生徒同士が交流しながら楽しく学校生活を送ることができるよう生徒同士、生徒と教職員とのコミュニケーションを大切にしています。

生徒 「あなたは、学校に楽しく登校していますか。」 回答数 252



保護者 「お子さんは、学校へ楽しく登校していると思いますか。」 回答数 159



今後に向けて

80%以上の生徒が「楽しく登校している」と回答しています。今後も授業においては、分かりやすくより理解が深まるように努めていきます。また、学級活動や学校行事などでは、生徒が主体的に取り組めるように工夫していきます。生徒の活動や交流を充実させ、生徒同士、生徒と教職員がよい関係を作れるようにコミュニケーションを大切にしていきます。今後も学校生活を楽しく送れるようにサポートしていき、支援を必要とする生徒に対して寄り添いながら、学年、学校全体でよりよい集団作りに取り組んでいきます。

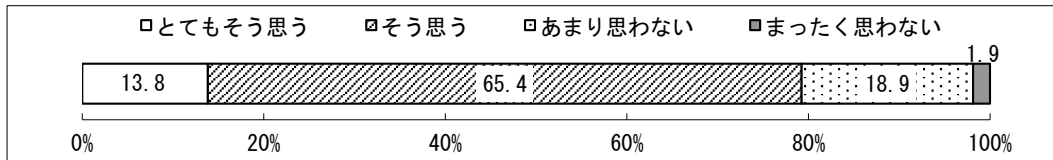
5. 学校は、いじめの早期発見・再発防止のための取組を行っている。

学校の取組

本校では、生徒の悩みや不安感の早期発見、解決に向けて、毎月末にスクールアンケートを行っています。加えて、生活相談を年3回実施し、いじめの有無や学校生活での困り感についてじっくり話す時間を設けています。また、教職員間の情報交換を密にするとともに養護教諭やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、専門機関と連携を図りながらいじめの早期発見・早期対応・再発防止を含めた指導・支援にチームとして取り組んでいます。

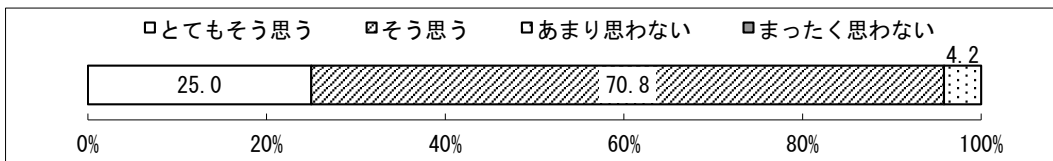
保護者 「学校は、いじめの早期発見・再発防止のための取組を行っていると思いますか。」

回答数 159



教職員 「本校では、いじめの早期発見・再発防止に努めていると思いますか。」

回答数 24



今後に向けて

日々の授業や学級活動、生活相談等で生徒とコミュニケーションを図っていきます。スクールアンケートでは、回答を複数の教職員で確認し、生徒への声かけを大切にしていきます。それに加え、面談や家庭連絡を通して保護者との連携も大切にし、生徒の様子や変化等に協力して対応していきます。教職員間で日々の情報交換を行い、今後も指導・支援をチームとしていじめの早期発見・早期対応・再発防止に向けて取り組んでいきます。

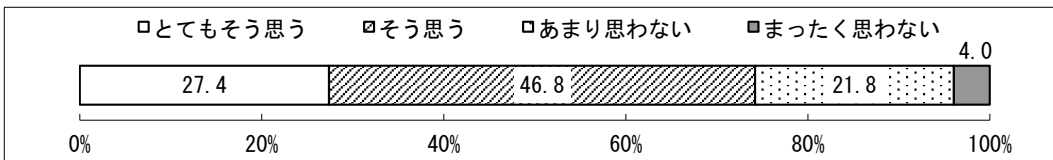
6. 学校は「精神と身体の健康な人」を育てる指導に積極的に取り組んでいる。

学校の取組

本校では、身体測定・健康診断・新体力テストを実施し、それらの結果を指導に活用することで生徒の健康に対する意識を高めるように取り組んでいます。また、タバコやアルコールの害についてはDVDを用いて、薬物乱用防止教育・性教育・食育(1・2年生)については外部から講師を招き、生徒の発達段階に合わせた講演会を実施するなど生徒自身が自分の心身や健康について理解し、考える機会を設けています。感染症等の対策である換気や手洗いには、継続して取り組んでいます。

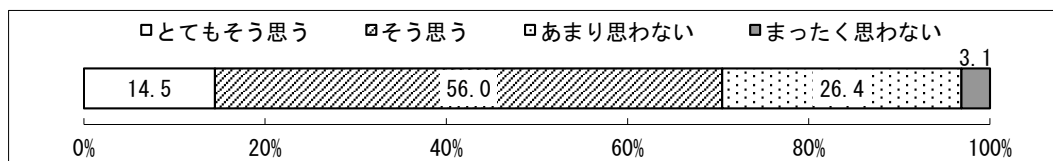
生徒 「あなたは、自分の健康や体力に気をつけていますか。」

回答数 252



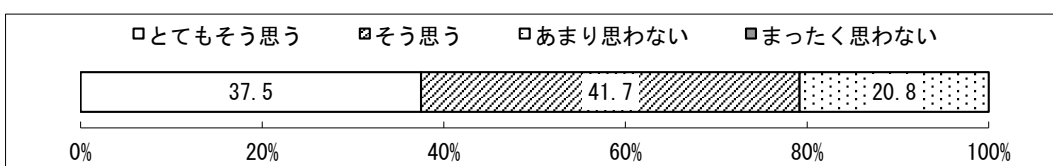
保護者 「おさんは、自分の健康や体力について意識していると思いますか。」

回答数 159



教職員 「あなたは、生徒が自分の健康に留意して生活できるように、気配りや働きかけを行っていますか。」

回答数 24



今後に向けて

「とてもそう思う」、「そう思う」の割合が生徒・保護者・教職員、すべての対象者で昨年度よりも低い数値を示しています。この結果から、学校行事・授業・学級活動等の中で心身の健康について触れる機会は多くあるものの、自分ごととして捉えることができていない状況が伺われます。今後、健康教育で用いる資料や講演会の内容を教職員だけでなく、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどからも幅広く意見を求め、熟考し、より身近な内容で取り組めるようにしていきます。

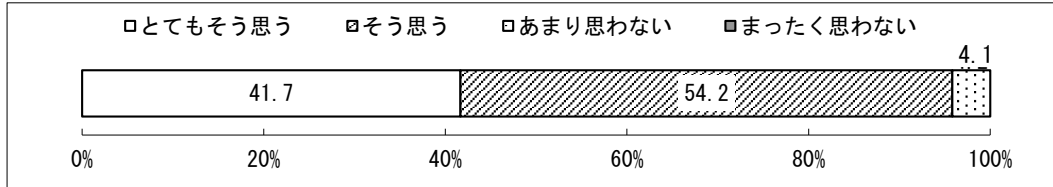
7. 学校は、生徒の安全のための指導や施設設備の点検・整備に取り組んでいる。

学校の取組

本校では、定期的に校内施設、設備や通学路の安全確認、不良箇所・危険箇所の発見・改善に努めています。また、日頃から危険箇所等を発見した際には、教育委員会と連携して速やかに修繕を行っています。さらに、手洗い・うがい、状況に応じたマスクの着用等、衛生管理を継続して行っています。安全指導については、災害時の対処法を学ぶ機会を設けたり、避難経路を生徒自身が考えたりする等実践的活動を行っています。また、教科における安全指導も日常的に行われており、安全に対する生徒の意欲を高めようとする職員の高い意識が継続されています。

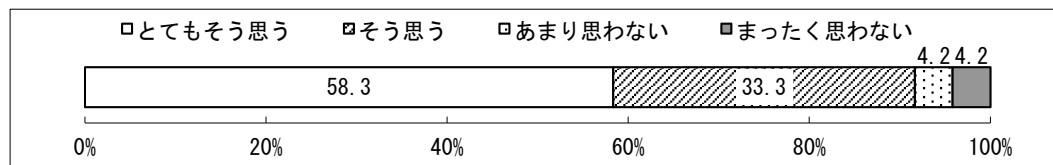
教職員 「あなたは、生徒が安全な生活を送るための指導を行っていますか。」

回答数 24



教職員 「あなたは、教室整備や校舎内外の点検・整備に努めていますか。」

回答数 24



今後に向けて

創立から40年が経過し、校舎の老朽化が顕著になってきたため、生徒が安全で安心できる学校生活を送ることができるよう、校内施設、設備等の保守点検を、今後さらに丁寧に行い、教育委員会と協力して安全管理に努めます。また、今後も、感染症拡大防止等のための衛生管理を徹底します。さらに、PTA校外指導委員会と連携して、通学路の安全を図り、登校指導やあいさつ運動を継続して多くの目で子どもたちを見守っていくことができるよう、地域とのつながりを大切にしていきます。併せて、学級活動や道徳、避難訓練などを通して、自他の身を守ることでできる生徒を育成していきます。

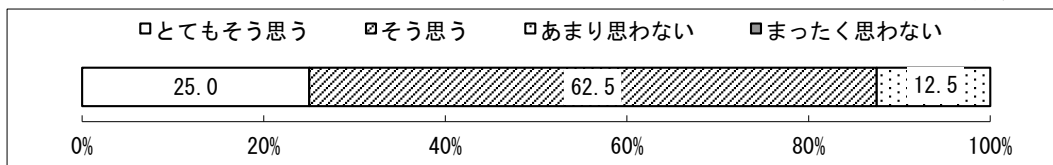
8. 学校は、生徒に応じた支援の工夫をしている。

学校の取組

本校では、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を行うために、支援室における取り出し(個別)支援など、学習支援体制を整えています。また、教育相談コーディネーターを中心に学習支援者や校内教育支援センター支援員、養護教諭、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーや他の関係諸機関との連携を図り、個に応じた効果的な支援を心がけています。

教職員 「あなたは、一人ひとりの生徒に応じた支援の工夫をしていますか。」

回答数 24



今後に向けて

約88%の教職員が生徒に対する支援の工夫をしていると答え、支援体制への意識を持って教育活動を行っています。今後も教職員の支援に対する意識を高め、よりよい支援体制を整えていきます。また、生徒や保護者と面談する機会を大切にし、コミュニケーションを図りながら信頼関係を築いていくことができるように努めます。そして、チームとして支援ができるようにスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、関係諸機関との連携を図り、支援の充実にも努めます。それに加えて、教職員のスキルアップを図り、生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援に向けて取り組んでいきます。

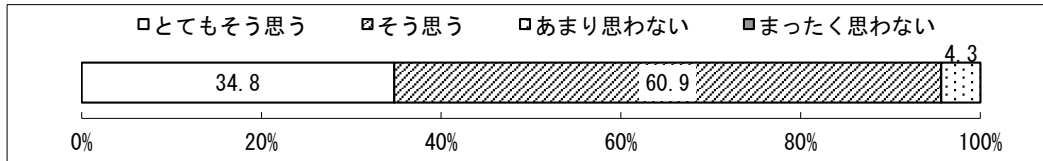
9. 校長を中心とした運営になっている。

学校の取組

本校では、年度当初に教職員に向けて校長から学校経営方針(グランドデザイン)が示され、校長の目指す学校像が丁寧に説明されます。教職員は校長の願いや思いを共有しながら、総括教諭等のリーダーシップのもと、学校教育目標達成のため、組織的に学校運営に取り組んでいます。総括教諭がリーダー性を発揮し、全体の調整をしながら学校運営を進め、グループのメンバーは柔軟な発想で新たな活動にも意欲的に取り組んでいます。また、グループ内だけでなく、グループ間の連携も十分に取れています。

教職員 「本校では校長を中心としたグループ体制での校務遂行が確立されていると思いますか。」

回答数 23



今後に向けて

学校経営方針(グランドデザイン)に示された学校教育目標達成のため、各グループの総括教諭を中心に校務の取り組み方を工夫改善し、感染症等への配慮も継続しながら、教育活動を実施します。今後も、総括教諭等がリーダー性を発揮し、教員一人ひとりが意識・意欲を高め、また持ち味を生かして、学校全体の組織力の向上に努めます。連携協働の学校運営を図り、全教職員が一体感を持って教育活動に取り組みます。

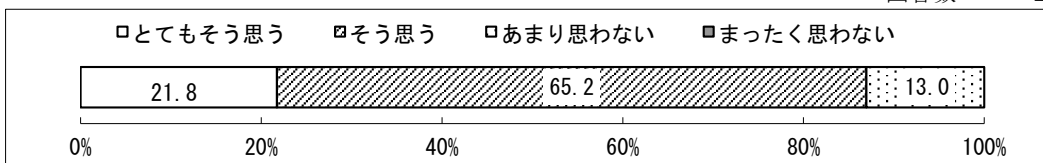
10. 学校は、教職員の力量を高めるための取組に力を入れている。

学校の取組

本校では、今年度の校内研究のテーマを、学校教育目標の一つに掲げられている「すすんで学ぶ人」とし、外部講師の指導を仰ぎながら、生徒が前向きに授業に取り組むための工夫を研究し、授業実践を行いました。全教員が効果的な課題や場の設定を取り入れた授業公開を行い、意見を交換する等して授業力向上に努めています。また、道徳についても、外部講師を招聘し研修を行いました。講師による授業形式の講義を受け、発問や問い返し、板書等の具体的な実践について学び、その後の授業に生かすことができました。

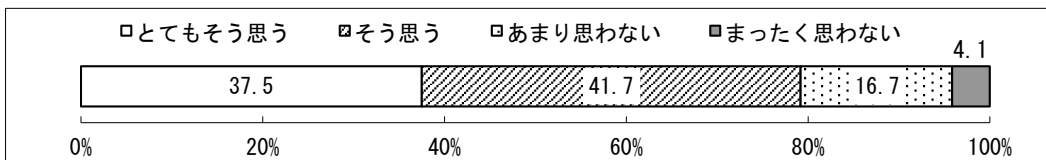
教職員 「あなたは、指導力向上・授業改善のための校内研究に積極的に取り組んでいますか。」

回答数 23



教職員 「あなたは、教師の力量を高めるための研修に積極的に取り組んでいますか。」

回答数 24



今後に向けて

今年度は、悉皆の研修や基本研修、年次研修以外の自己研鑽のための研修に参加する教員が複数いました。研修で学んだ内容や身に付けた知識・技能を、自己の職務に生かそうと取り組んでいます。校内で実施する全教員対象の研修に加え、自己研鑽の研修も大変重要であると考えます。今後も校内研究、道徳、生徒理解等の充実を目指し、より効果のある研修会を企画・実施するなどして、教員の総合的な指導力向上に努めるとともに、学校教育目標に掲げられている目指す生徒の育成に全教職員で取り組んでいきます。

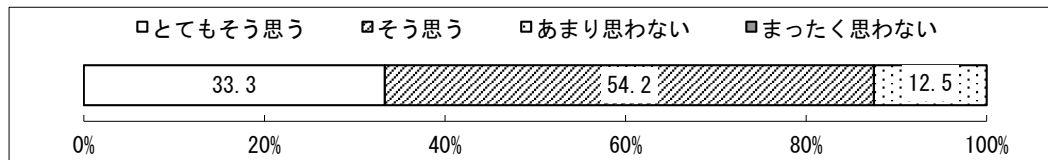
1 1. 学校は、生徒の実態を把握し、よりよい生徒の成長のための工夫をしている。

学校の取組

本校では、「すすんで学ぶ人」「精神(こころ)と身体(からだ)の健康な人」「責任を重んじる人」「心豊かであたたかい人」という学校教育目標を設定し、知・徳・体のバランスのとれた、人として望ましい生徒の育成を目指しています。スクールアンケートや生活相談等を通して生活の様子を把握し、道徳心、自立心、自律心、責任感、自主性、公共心などを育むよう指導しています。

教職員 「あなたは、学校教育目標・指導の重点を意識した教育活動を行っていますか。」

回答数 24



今後に向けて

これまで「学校教育目標」や「教育指導の重点」で示された生徒像を目指して、教育活動を行ってきました。肯定的な意見の教職員は約87%なので100%になるように徹底していきます。あらためてグランドデザインを教職員が意識し、理解を深めていきます。日常の授業だけでなく、道徳、学級活動、生徒会活動、部活動等においても、3年間を見通しながら計画的・継続的且つ効果的に教育活動を行うことで、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成を目指します。

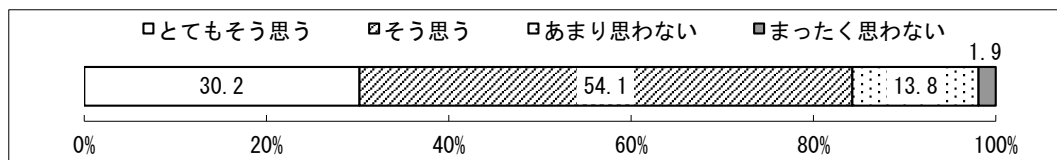
1 2. 学校は、保護者などに適切な情報を提供し、連携を図る取組を行っている。

学校の取組

本校では、授業参観、懇談会、家庭訪問、保護者との面談などを通して、本校の教育方針や教育活動を保護者に理解してもらえるように努力しています。また、生徒に配付する配付物においては学校情報配信システム(G4th Home & School)を活用し、学校だよりをはじめ、各種たよりを配信し、生徒たちの学習状況や学校の様子がより保護者に伝わるように努めています。個人情報の流出に配慮しながら発信する内容をさらに精査し、便利で且つ安心して保護者の方が使用できるように工夫・改善に取り組んでいます。

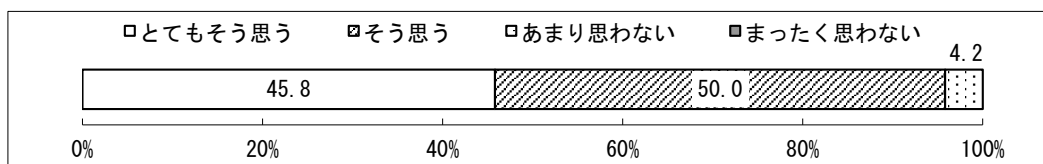
保護者 「学年だより等を通して、学校の情報が分かりやすく伝えられていると思いますか。」

回答数 159



教職員 「本校では、学年だより等を通して、学校の情報を保護者などに伝え、理解や協力を得る工夫をしていると思いますか。」

回答数 24



今後に向けて

保護者の「とてもそう思う」、「そう思う」の割合は昨年とほぼ同様で、多くの保護者から肯定的な回答が得られています。学校情報配信システム(G4th Home & School)やタブレットによるオンライン配信により発信した情報が、学校と保護者・家庭をつなぐ重要なツールとなっていると考えます。個人情報の流出の観点から今後も発信する情報をより精査するとともに、本校の教育方針や教育活動、授業の様子など保護者に理解してもらうだけでなく、PTAからのお知らせを配信する等、様々な活用方法の工夫を考えていきます。また、4年目に入るコミュニティ・スクールの取組については、持続可能な地域との連携・協働のありかたの検討をさらに進めていくことができるように努めます。